

6年生の計算プリント

■ 速さ・道のり・時間を求める (2)

名前 _____

(1) 次の□をうめて、式を完成させましょう。

① = 道のり ÷ 時間

② = 速さ × 時間

③ = 道のり ÷ 速さ

(2) 次の速さ、道のり、時間を求めましょう。

① 5分間で1500m走った自転車の分速

[式]

[答え]

② 時速60kmの自動車が2時間で進む道のり

[式]

[答え]

③ 秒速6mのエレベーターが132mのぼるのにかかる時間

[式]

[答え]

6年生の計算プリント

■ 速さ・道のり・時間を求める (2)

名前 _____

- (1) 赤、青、緑の3台の自動車があります。
 赤の自動車は、260kmを4時間で進みました。
 青の自動車は、150kmを2時間で進みました。
 緑の自動車は、253kmを5時間30分で進みました。
 何色の自動車が、一番速いですか。

[計算]

[答え]

- (2) なおとさん、みかさん、ゆうきさんは毎朝ジョギングをします。
 なおとさんは、分速169mで12分走ります。
 みかさんは、分速115mで18分走ります。
 ゆうきさんは、分速175mで10分を走ります。
 だれが一番長いきよりを走りますか。

[計算]

[答え]

6年生の計算プリント

■ 速さ・道のり・時間を求める (2)

名前 _____

- (1) 次の表は、はるかさんがよく行く場所への行き方と速さときよりを表したものです。一番時間がかかるのは、どこへ行く場合ですか。

	行き方	速さ	きより
学校	歩き	分速78m	624m
図書館	バス	時速36km	4.8km
公園	自転車	時速12.6km	1.89km

[計算]

[答え]

答え ■ 速さ・道のり・時間を求める (2)

page 1

(1) ① $\boxed{\text{速さ}} = \text{道のり} \div \text{時間}$

② $\boxed{\text{道のり}} = \text{速さ} \times \text{時間}$

③ $\boxed{\text{時間}} = \text{道のり} \div \text{速さ}$

(2) ① $1500 \div 5 = 300$
分速300m

② $60 \times 2 = 120$
120km

③ $132 \div 6 = 22$
22秒

page 2

(1) それぞれの速さ(時速)を求める。

[赤] $260 \div 4 = 65$

[青] $150 \div 2 = 75$

5時間30分は、5.5時間なので、

[緑] $253 \div 5.5 = 46$

一番速いのは、時速75kmの青。

青色の自動車

※また、下記のように考えてもよい。

赤と緑を比べると、計算しなくても、赤のほうが長いきよりを短い時間で進むので、速いことがわかる。

また、赤と青を比べると、

青は半分の時間で半分以上のきよりを

進むので、青のほうが速いことがわかる。

よって、青の自動車が一番速い。

page 2

(2) それぞれの道のり(走るきより)を求める。

[なおと] $169 \times 12 = 2028$

[みか] $115 \times 18 = 2070$

[ゆうき] $175 \times 10 = 1750$

一番長いのは、2070mのみかさん。

みかさん

page 3

(1) それぞれの時間(かかる時間)を求める。

※何分かかかるのかを比べてみる。

[学校] $624 \div 78 = 8$

[図書館] 時速36kmを分速になおす。

36kmは36000m、1時間は60分なので、

$36000 \div 60 = 600$

分速600m

$4800 \div 600 = 8$

[公園] 時速12.6kmを分速になおす。

12.6kmは12600m、1時間は60分なので、

$12600 \div 60 = 210$

分速210m

$1890 \div 210 = 9$

一番時間がかかるのは、9分かかる公園。

公園